

- 卒業後も「レンジャーや自然、仲間と関わる場がほしい」という参加者や保護者の要望を受けて、平成26年度から同窓会を開催しています。同窓会では、自然や後輩の助けとなるビオトープ整備活動を行っています。学年の違う仲間と活動ができる楽しさだけではなく、現役のコレンジャー活動の様子を知ることができて嬉しいなどの感想を聞きます。森林レンジャーとしては、自然との関わりを継続している卒業生や、自然を深く学ぶために進路を選択した卒業生の話を聞くことができ、自然を愛する次世代が着実に育ってくれていることが分かる嬉しい機会となっています。



令和4年度の参加者（7人）活動の様子（延期となったため登山に変更）



令和5年度の参加者（14人）と活動の様子



令和6年度の参加者（11人）と活動の様子

○ 「森の子コレンジャー通信」(第12期から第14期まで)



森の子コレンジャーあきる野

森の子コレンジャー通信

2022. 5月、6月、7月号

発行：森状レンジャーあきる野

5月、夏と季節の変わり目に、活動中。





自然の大切さや、自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。

自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。



自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。

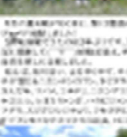


自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。

自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。



自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。



自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。

自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。



自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。



自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。

自然の恵みを感じ、自然の大切さを伝える活動を行っています。5月、6月、7月の活動の様子をご紹介します。

[illegible][illegible][illegible]

